

温泉今昔物語

意外と知らない本市と温泉の深いつながり。近代の宝塚市発展のきっかけとも言える宝塚温泉の魅力を、宝塚温泉を愛する皆さんに語ってもらいました。



市国際観光協会 会長
小早川 優さん

宝塚温泉の誕生

古くから「をはやしの湯」や「伊子志の湯」などの呼び名で親しまれてきた温泉場は、明治20(1887)年に「寶塚温泉」と命名され、宝塚という呼称が全国に広がる起点になりました。



宝塚温泉まつり実行委員会

宝塚が温泉街としてにぎわっていた頃のお祭りを復活させ、温泉を中心とした地域の魅力を発信する活動を行う。
左から喜多河さん、塩川委員長、矢部さん

Q 宝塚温泉の特徴は？

何と言っても良質な塩の湯。含鉄・塩化物泉である宝塚温泉は体を芯から温めるので、湯冷めしにくいだけでなく、体温の上昇による免疫力の向上も期待できます。

Q オススメの穴場スポットは？

S字橋で有名な宝来橋!…の真下です。武庫川では今も炭酸水が湧いており、中でも橋の真下は絶好の観察スポット。日や時間帯により差はありますが、川面にプクプクと泡が出ているのが見られますよ。

Q 宝塚温泉まつり実行委員会の目標は？

次世代への継承です!先人たちが愛した宝塚温泉の長い歴史を伝えるため、子ども向け冊子をまとめました。今後も景観と自然の恵みを慈しみ、貴重な地域遺産を継承・発展するつなぎ役としてコミュニティの力を集め、次世代を育むまつりや学びの場づくりを目標としていきます。

宝塚温泉まつりの情報は
21ページのてんさんぽにも



今と昔を繋ぐもの

ホテル若水の入り口横にある石碑は、宝塚温泉開業を記念して建てられたもので、左の縁には明治二十年と書かれています。これは現存する石碑の中で、最も古くに「宝塚」と刻まれたものです。



また、ホテル若水から車で10分ほどの場所に、塩尾寺というお寺があります。この休憩所に、観音様と「たんさん水」のいしぶみが納められているのをご存じですか。かつて宝塚第一ホテルの炭酸源泉にまつられていた観音像の足元をよく見ると、丸い穴が開いています。当時はここから炭酸水が湧き出す造りとなっていました。



宝塚温泉の周辺には他にも温泉街として栄えた名残が数多くあり、今も人々の暮らしの中に息づいています。

市内で元気に! ウェルネス × ツーリズム 健康 × 観光の取り組み

市は、心と体の健康を意味するウェルネスをキーワードに、温泉や植木産業、里山の自然といった地域資源の掘り起こしや、市内外への情報発信に取り組み、また、事業者を含む市民との連携により、新たな観光都市としての魅力向上を図っています。

その一例として、宝塚市役所 G 階の宝塚料理店では、武庫川河川敷の景色を楽しみながらランチを味わえるよう、椅子と机を無料で貸し出すサービスを実施しています。

ウェルネスツーリズムについては、観光企画課(☎77・2012 ㊟74・9002)
無料貸し出しについては、宝塚料理店(☎77・0567)



心と体をリフレッシュ 宝塚温泉のススメ



ナチュラルスパ宝塚
宝塚の景色を望む露天ジャグジー

コロナ禍による意識の変化から、旅のトレンドが「近場でのんびり」に変化してきた。かつて、湯のまちとして年間133万人の宿泊客を迎えた宝塚温泉の魅力も、改めて紹介します。

美容と健康を叶えるなら ナチュラルスパ宝塚

暑さが増していく夏の時期、どうせ汗をかくなから気持ちよく汗を流したいもの。ナチュラルスパ宝塚は、エステやプール、フィットネスクラブなど健康的な設備が用意されています。体をじっくり温め、新陳代謝とリラックス効果を促す岩盤浴には男女共用スペースがあり、家族や恋人と一緒に過ごすこともできます。また、宝塚の景色を一望する屋上のジャグジーは、火照った体を心地よく冷ましてくれます。



さらに、「金宝泉」と「銀宝泉」の両方を楽しめるのも魅力。茶褐色に濁った金宝泉は鉄分を多く含み、濁りがなく銀宝泉は体に優しく、保温・保湿効果もバッチリです。

日帰り温泉でプチゼいたく ホテル若水

交通費や宿泊費を抑えられる地元旅では、プチゼいたくも選択肢の一つ。ホテル若水では、日帰り温泉に客室利用と食事を組み合わせることができ、親しい人たちだけで景色を楽しみながら過ごせます。さらに、月・土曜の16時〜22時には、女性用露天風呂で「バラ風呂」を実施。約400輪のバラの香りに包まれて、もっとゴージャスなひと時を。



温泉で疲れを癒した後は「宝塚ハイボール」がオススメ。100年以上の歴史を持つ宝塚発祥の「ウィルキンソントンサン」と、市花・すみれのリキュールで作られたご当地酒は、宝塚ホテルとホテル若水で味わえます。

温泉体験キャンペーン! 広報たからづか7月号持参で ナチュラルスパ宝塚 入浴料200円OFF

本誌をナチュラルスパ宝塚に持参すると、入浴料を一人につき200円割り引きます。本誌1冊で何人でも利用できます。

この機会にぜひ、宝塚温泉でリフレッシュしてみませんか。

期間 7月1日(金)~31日(日)

ナチュラルスパ宝塚(☎84・7993)